

26.令和 5 年度 相談概要

令和 5 年度に消費生活センターに寄せられた相談総数は 6,274 件で、前年度より 264 件減少しました。苦情相談が 5,775 件（約 92.0%）、問合せ相談等が 499 件（約 8.0%）ありました。インターネットの定期購入に関する相談は減少したものの、不審なメールや架空請求に関する相談、携帯電話に関する相談、水回りや鍵等の修理サービスに関する相談、外壁や屋根工事等住宅に関する相談が大きな割合を占めています。

主な相談内容（商品・サービス別）

順位	商品・役務	件数	主な内容
1	商品一般	586	宅配業者や通販会社をかたったフィッシングメール、不審な電話やメール、架空請求など商品を特定できない相談
2	化粧品関係	315	定期購入と思わずに結んだ契約の解約相談、商品使用後のトラブルなどの相談
3	不動産貸借	265	退去時の敷金返還や修繕費用など
4	携帯電話・携帯電話サービス	197	契約内容や携帯電話機の不具合など
5	健康食品関係	191	定期購入契約のトラブルや摂取後の体調不良など
6	工事・建築	166	修繕工事やリフォーム工事に係る高額請求や解約トラブルなど
7	修理サービス	145	水道蛇口やトイレ、排水管、鍵等の修理費用など
8	新聞	116	景品付き長期購読契約の解約トラブルなど
9	エステティックサービス	113	通い放題コースなどでの中途解約・清算、倒産した事業者の返金など
10	インターネット接続 回線	101	回線契約に係る請求金額や解約時のトラブル、問題のある勧誘行為など